

スピーカーシステム P802-S

取扱説明書



フォステクス製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書は、本機の基本的な使いかたについて説明しています。本機を使い始めるときにお読みください。

■ 付属品について

- ・スピーカーケーブル (1.5 m) × 2

■ 主な仕様

型式	2ウェイバスレフ型
スピーカーユニット	8 cmコーン形ウーハー 20 mmソフトドームツイーター
最大入力	24 W
インピーダンス	8 Ω
周波数帯域	150 Hz~40 kHz
出力音圧レベル	80 dB/W (1 m)
寸法	100 mm (幅) × 195 mm (高さ) × 120 mm (奥行き)
質量	1.1 kg (1本)

アフターサービスについて

- この説明書裏には、保証書が印刷されています。お買い上げの際に、販売店で所定の事項を記入してお渡しします。記載内容をお確かめの上、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日から1年です。期間中は保証書の規定に基づいて、当社サービス部門が修理いたします。詳細については、説明書裏に印刷されている「無償修理規定」をお読みください。
- 保証期間を過ぎてしまった場合、または保証書を紛失した場合の修理については、お買い上げの販売店、または当社営業窓口 / サービス部門へご相談ください。
- 保証期間を過ぎてしまった場合でも、修理によって製品の機能が維持できる場合には、お客様のご要望により、有料修理いたします。

国内営業窓口
☎ 042-545-6111、FAX. 042-546-6067
土日・祝日および当社指定休日を除く
AM 10:00~12:00、PM 1:00~5:00
サービス部門
☎ 042-546-3151、FAX. 042-546-3198
土日・祝日および当社指定休日を除く
AM 10:00~12:00、PM 1:00~5:00

無償修理規定について

- 取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障が発生した場合には、弊社サービス部門が無料修理いたします。
 - 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、
 - 製品と保証書をご持参の上、本製品の取扱代理店、または弊社サービス部門へ修理をご依頼ください。
 - 離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合は、出張に要する実費を申し受けます。
 - ご贈答品などで所定事項の記入がない場合、電源周波数の異なる地域へのご転居の場合には、弊社サービス部門へご相談ください。
 - つぎの場合には、保証期間内でも有料修理となります。
 - ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
 - 火災・地震・水害・落雷その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - 接続している他の機器に起因する故障および損傷。
 - 異常磨耗、異常損傷を除き、自然消耗と見なされた消耗部品による故障および損傷。
 - 特殊業務、または特に苛酷な条件下において使用された場合の故障および損傷。
 - 電源周波数の変更、およびメンテナンス。
 - 保証書のご提示がない場合。
 - 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、取り扱い店(印)の記入がない場合、あるいは文字を書き換えられた場合。
 - 保証書は、日本国内のみにおいて有効です。
This guarantee is valid only in Japan.
 - 保証書は再発行いたしません。紛失しないよう大切に保管してください。
- ※この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証 期間経過後の修理などについてご不明な場合は、本製品の取り扱い店、または弊社サービス部門へお問い合わせください。
- ※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、前述の「アフターサービスについて」をご覧ください。

保証書

このたびフォステクス製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。厳格な検査を経てお手元にお届けしておりますが、お客様の正常な使用状態で故障が発生した場合には、保証書記載内容により無償で修理いたします。本書をご提示の上、取扱販売店または当社営業窓口へ修理をご依頼ください。

Fostex

ご住所	
ご氏名	
お買い上げ日	平成 年 月 日
販売店名	(社印)
住所	
電話番号	

保証期間 1年

機種名 および 型番	P802-S
機番	

・ご販売店様へのお問い合わせ 必ず本店内の所定事項を記入捺印の上、お客様にお渡しください。

・お客様へのお問い合わせ 保証期間内に無料修理を受ける場合、本店内の記載がないときは、「領収書」または「納品書」などいっしょに本書を提出してください。

フォステクス カンパニー
☎ 196-0024 東京都昭島市宮沢町 512
☎ 042-545-6111 (代)

■ 安全上のご注意

ここでは、本機をご使用になる上での安全に関する項目を記載してあります。あなたや他の人々へ与える危害や、財産などへの損害を未然に防止するため、ここに記載されている事項をお守りいただくものです。本機をご使用の前には必ずお読みください。

 警告	この表示の欄に記載されている事項を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	 注意	この表示の欄に記載されている事項を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。
-----------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------

絵表示について

本書、および製品の表示には、あなたや他の人々へ与える危害や財産の損害を未然に防ぎ、本機を安全にご使用いただくために、警告または注意を促す絵表示を使用しています。これらの絵表示の意味をよく理解してから本書をお読みください。

絵表示の例

	△記号は注意しなければならない内容（警告も含まれます）を示しています。具体的な注意事項は△の中や近くに絵や文章で示しています（左図の例は「感電注意」を示しています）。
	⊘記号は禁止内容（してはいけないこと）を示しています。具体的な禁止事項は⊘の中や近くに絵や文章で示しています（左図の例は「分解禁止」を示しています）。
	●記号は強制内容（必ずすること）を示しています。具体的な強制事項は●の中や近くに絵や文章で示しています。

⚠ 警告

 本機の包装用の袋は、小さなお子様の手の届くところに置かないでください。頭からかぶると窒息の原因となります。

 本機は、安定した平らな面に設置してください。不安定な場所に設置すると、落下したり転倒したりしてけがの原因となります。

 スピーカーの定格入力や定格インピーダンスに適合のアンプを使用しないでください。火災や感電の原因となります。ご不明な点がございましたら、販売店または当社営業窓口へご連絡ください。

 本機の分解・修理・改造は絶対にしないでください。また、カバーは絶対に外さないでください。火災・感電の原因となります。

 万一機器を落としたり、カバーを破損した場合には、すぐに機器本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または弊社営業窓口へご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

⚠ 注意

 直射日光や湿気の多い所、冷暖房機の近くを避けて設置してください。変形・変色の原因となります。

 本機に乗ったり、もたれかかったりしないでください。本機が転倒し、故障やけがの原因となります。

 電源ケーブル（または外部バッテリー）や接続ケーブルの上に重いものを乗せたり、本機の下敷きにならないようにしてください。火災・感電の原因となります。

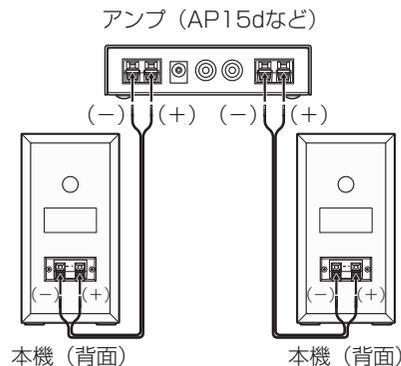
 本機をアンプに接続する前に、必ずアンプの電源を切ってください。電源が入った状態でコードをショートさせた場合、アンプの故障や火災、感電の原因となります。

 アンプの電源を入れる前に、音量を最小にしてください。突然大きな音が出て、聴力障害やスピーカーが破損する原因となります。

 音が歪んだ状態で長時間使用しないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となります。

 リスニングルームの音響特性の測定など、音楽鑑賞以外の用途に使用しないでください。スピーカーの破損や火災の原因となります。

■ 接続例

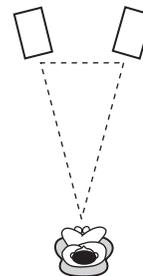


🔍 ご注意

- 本機をアンプなどの機器に接続するときは、機器側の電源を必ず切ってください。電源が入った状態でスピーカーコードをショートさせると、機器が故障する原因となります。
- スピーカー端子の (+) と (-) をショートさせないでください。故障の原因となります。

左右のスピーカーの (+) をアンプのそれぞれのチャンネルの (+) に、(-) を (-) に接続します。

■ 設置方法



スピーカーはできるだけしっかりした場所に設置することをお勧めします。スピーカーは正面に向けて設置してリスニングポイントで約15度の角度を付けると良いでしょう。また、ツイーターユニットの位置を耳の高さに合わせると最も適した高さとなります。

■ お手入れについて

- 本機の汚れは、柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を少量付け、乾いた布で拭き取ってください。中性洗剤の使用法は、中性洗剤の注意書きに従ってください。
- 本機の表面をベンジン、シンナーなどで拭かないでください。変質の原因となります。

■ 困ったときは

現象	対処
雑音が出る	テレビ、パソコンなどの電気機器の近くに本機が置かれている場合、テレビ、パソコンなどの電気機器から本機を離してください。
音が出ない	スピーカーコードを正しくを接続してください。(⇒ 接続例)
音がひずむ	音量を上げすぎている場合、音量を下げてください。